

4. 活動報告

4.1 対外的発表

研究成果の論文発表、口頭発表などは124編で、昨年度より50編近く増えている。一方、誌上発表・マスコミ発表は2件である。

4.1.1 E-ディフェンス運用体制の整備

	著者	題名	発表先	発表年月日
1	Masayoshi SATO Takahito INOUE	GENERAL FRAME WORK OF RESARCH TOPICS UTILIZING THE 3-D FULL-SCALE EARTHQUAKE TESTING FACLITY	Journal of Japan Association for Earthquake Engineering	2004年8月
2	佐藤 正義 井上 貴仁	大都市大震災軽減化特別プロジ ェクト「テーマⅡ震動台活用によ る建造物の耐震性向上研究」の概 要	建築防災、(財)日 本建築防災協会	2004年8月
3	Xie, Liyu 三田 彰 上林 雅子	Remote System Identification and Control of a Closed-Loop System Based on NEESgrid	Smart Structures Technologies and Earthquake Engineering (SE04)	2004年7月

4.1.2 鉄筋コンクリート建物実験

	著者	題名	発表先	発表年月日
1	松森 泰造	大都市大震災軽減化特別プロジ ェクトⅡ「震動台活用による耐震 性向上研究」	コンクリート工学 第42巻11号	2004年11月
2	松森 泰造 壁谷澤 寿海 金 鎮坤	鉄筋コンクリート造6層耐震壁 フレーム構造の1/3縮小モデ ルの振動台実験	日本コンクリート 工学協会年次論文 集	2004年7月 (掲載予定)
3	松森 泰造 金 鎮坤 壁谷澤 寿海	6層RC造耐震壁フレーム構造 の振動破壊実験 その1. 実験の 概要	2005年度日本建築 学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
4	金 鎮坤 松森 泰造 壁谷澤 寿海	6層RC造耐震壁フレーム構造 の振動破壊実験 その2. 耐震壁 の負担せん断力	2005年度日本建築 学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
5	秋田 知芳 倉本 洋	静的載荷実験に基づくRC造耐震 壁の復元力特性のモデル化	構造工学論文集、 Vol. 51B	2005年4月

	松井 智哉 壁谷澤 寿海			
6	島崎 伸彦 秋田 知芳 倉本 洋	RC 造耐震壁の変形能力に及ぼす 載荷サイクル数の影響	日本コンクリート工学協 会年次論文集、第 27巻、第2号	2005年6月 (掲載予定)
7	T. Matsui T. Kabeyasawa A. Kato H. Kuramoto I. Nagashima	Shaking Table Test and Analysis of Reinforced Concrete Walls	Proc. Of 13th World Conference on Earthquake Engineering	August 2004
8	島崎 伸彦 秋田 知芳 倉本 洋	RC 造耐震壁の静的加力実験(その 3 変形能力に及ぼす載荷サイク ル数の影響)	2005 年度日本建築 学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
9	勝俣 英雄 壁谷澤 寿一 白井 和貴 壁谷澤 寿海 関 松太郎	鉄筋コンクリート造4層壁フレー ム模型の多方向入力振動台実験 (その1 実験計画、その2 実験 結果)	2005 年度日本建築 学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
10	圓 幸史朗 池ヶ谷 靖 米山 健一郎 白井 和貴 勝俣 英雄 長沼 一洋 柳瀬 高仁 中村 充	スマート AE センサを用いた RC 建 物の構造ヘルスマニタリング実 用化研究 (1/1~1/3)	2005 年度日本建築 学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
11	Sakashita M. Bechtoula H. Kono S. Tanaka H. Watanabe F.	A study on the seismic force resisting mechanism of a multi-story shear wall system considering the interaction between wall, slab, foundation beam, and pile elements	Proc. Of 13th World Conference on Earthquake Engineering	2004年8月
	Sakashita M. Bechtoula H. Kono S. Tanaka H. Watanabe F.	Experiment on the interaction between shear wall, slab, foundation beam, and pile elements to study their combined lateral force resisting mechanism	Concrete under severe conditions: environment and loading	2004年6月
12	坂下 雅信	RC 造連層耐震壁、基礎梁、杭の地	日本コンクリート	2004年7月

	河野 進 田中 仁史 渡辺 史夫	震時相互作用を考慮した水平力 抵抗機構の解明	工学協会年次論文 集、VOL.26	
14	Sakashita M. Bechtoula H. Kono S. Tanaka H. Watanabe F.	A study on the seismic force resisting mechanism of a multi-story shear wall system considering the interaction between wall、slab、foundation beam、 and pile elements	The 6th Japan- Korea-Taiwan Joint Seminar on Earthquake Engineering for Building Structures	2004年11月
15	河野 進 坂下 雅信 卜部 藍 村上 恭平 田中 仁史 渡邊 史夫	RC造連層耐震壁、基礎梁、杭の地 震時相互作用を考慮した地震時 水平抵抗機構の解明	第5回構造物の破 壊過程解明に基づ く地震防災性向上 に関するシンポジ ウム	2004年3月
16	陳 少華 壁谷澤 寿海	曲げ変形のみを考慮する RC 柱梁 部材のマクロ FEM モデルの開発	日本コンクリート 工学協会年次論文 集、VOL.26	2004年7月
17	Shaohua CHEN T. KABEYASAWA	AVERAGE STRESS-STRAIN RELATIONSHIP OF STEEL BARS EMBEDDED IN CONCRETE	Proc. Of 13th World Conference on Earthquake Engineering	2004年8月
18	松井 智哉 秋田 知芳 壁谷澤 寿海 加藤 敦	鉄筋コンクリート造耐震壁の動 的実験における解析的検討	日本コンクリート 工学協会年次論文 集、Vol.26、No.2、 pp.613-618	2004年7月 7日
19	金 裕錫 壁谷澤 寿海	鉄筋コンクリート柱のモデル化 に関する研究	日本コンクリート 工学協会年次論文 集 Vol.26、 No.2、 pp.43-48	2004年7月 7日
20	壁谷澤 寿一 村瀬 正樹 壁谷澤 寿海 松森 泰造	異なる地震動を受ける偏心鉄筋 コンクリート壁フレーム構造の 震動実験	日本コンクリート 工学協会年次論文 集、 Vol.26、 No.2、1159-1164	2004年7月 7日
21	Hosseini Mostafaei T. Kabeyasawa	Cracks Widths Evaluation and Damage States Drifts of Reinforced Concrete Columns	日本コンクリート 工学協会年次論文 集、 Vol.26、 No. 2、 pp 301-306	2004年7月 7日

22	T. Matsui T. Kabeyasawa A. Kato H. Kuramoto I. Nagashima	Shaking Table Test and Analysis of Reinforced Concrete Walls	Proc. of 13th World Conference on Earthquake Engineering, Paper No. 419	2004年8月3日
23	Y. Kim T. Kabeyasawa	Dynamic test and analysis of an eccentric reinforced concrete frame to collapse	Proc. of 13th World Conference on Earthquake Engineering, Paper No. 381	2004年8月3日
24	H. Ousalem T. Kabeyasawa A. Tasai	Evaluation of Ultimate Deformation Capacity at Axial Load Collapse of Reinforced Concrete Columns	Proc. of the 13th World Conference on Earthquake Engineering, paper No. 370.	2004年8月3日
25	T. Kabeyasawa T. Matsui A. Kato H. Kuramoto I. Nagashima	Dynamic Test and Analysis of Reinforced Concrete Wall Elements	Proc. of the 5th US-Japan Workshop on Performance-Based Earthquake Engineering Methodology for Reinforced Concrete Building Structures, Earthquake Engineering Research Institute, 2003.	2003年9月10日
26	H. Ousalem T. Kabeyasawa A. Tasai	Effect of Hysteretic Reversals on Lateral and Axial Capacities of Reinforced Concrete Columns	Proc. of the 5th US-Japan Workshop on Performance-Based Earthquake Engineering Methodology for Reinforced Concrete Building Structures, Earthquake Engineering	2003年9月10日

			Research Institute、 2003.	
27	T.Kabeyasawa Y.Kim	Dynamic Test and Analysis of Eccentric Reinforced Concrete Wall-Frames to Collapse	Performance-Based Engineering for Earthquake Resistant Reinforced Concrete Structures、 A Volume Honoring Shunsuke Otani、 AIJ、 467-482、 2003.	2003年9月 8日
28	Mostafaei H. Kabeyasawa T.	Shear Drifts Estimation of Reinforced Concrete Columns at Damage States	第5回構造物の破壊過程解明に基づく地震防災性向上に関するシンポジウム論文集、 pp. 181-186	2004年3月 5日
29	H.Ousalem T.Kabeyasawa	Deformability Estimation of Reinforced Concrete Columns at Limit Stage of Gravity Load Collapse	第5回構造物の破壊過程解明に基づく地震防災性向上に関するシンポジウム論文集、 pp. 187-192.	2004年3月 5日
30	金 裕錫 壁谷澤 寿海	RC 柱の耐力劣化を考慮した解析手法に関する研究	第5回構造物の破壊過程解明に基づく地震防災性向上に関するシンポジウム論文集、 pp. 193-198、 2004	2004年3月 5日
31	松井 智哉 壁谷澤 寿海	鉄筋コンクリート造耐震壁の動学的実験における解析的検討	第5回構造物の破壊過程解明に基づく地震防災性向上に関するシンポジウム論文集、 pp. 215-220、 2004	2004年3月 5日
32	村瀬 正樹 壁谷澤 寿一	偏心鉄筋コンクリート壁フレーム構造の震動実験と解析 その1	日本建築学会大会 学術講演梗概集、	2004年8月 29日

	金 鎮坤 田嶋 大祐 壁谷澤 寿海 松森 泰造	試験体および実験方法	885-886、 2004.	
33	田嶋 大祐 村瀬 正樹 壁谷澤 寿一 金 鎮坤 壁谷澤 寿海 松森 泰造	偏心鉄筋コンクリート壁フレーム構造の震動実験と解析 その 2 破壊経過と破壊過程	日本建築学会大会 学術講演梗概集、 887-888、 2004.	2004 年 8 月 29 日
34	壁谷澤 寿一 壁谷澤 寿海 村瀬 正樹 松森 泰造	偏心鉄筋コンクリート壁フレーム構造の震動実験と解析 その 3 振れ応答性状とモード解析	日本建築学会大会 学術講演梗概集、 889-890、 2004.	2004 年 8 月 29 日
35	壁谷澤 寿海 壁谷澤 寿一 村瀬 正樹 松森 泰造	偏心鉄筋コンクリート壁フレーム構造の震動実験と解析 その 4 異なる地震動による累積入力エネルギーの解析	日本建築学会大会 学術講演梗概集、 891-892、 2004.	2004 年 8 月 29 日
36	金 鎮坤 村瀬 正樹 壁谷澤 寿一 壁谷澤 寿海 松森 泰造 田嶋大祐	偏心鉄筋コンクリート壁フレーム構造の震動実験と解析 その 5 静的実験による柱せん断力の推定	日本建築学会大会 学術講演梗概集、 893-894、 2004.	2004 年 8 月 29 日
37	松井 智哉 壁谷 澤寿海	正負繰返し载荷を受ける鉄筋コンクリート造耐震壁の非線形解析	日本建築学会大会 学術講演梗概集、 C-2、 pp.291-292、 2004	2004 年 8 月 29 日
38	金 裕錫 壁谷澤 寿海	耐力劣化を考慮した RC 柱モデルに関する研究	日本建築学会学術 講演梗概集、 2004	2004 年 8 月 29 日
39	Hassane Ousalem 壁谷澤 寿海	Empirical Derivation of Ultimate Lateral Story Drift of Reinforced Concrete Columns Under Lateral Cyclic Loadings	日本建築学会大会 学術講演梗概集、 C-2、 435-436、 2004.	2004 年 8 月 29 日
40	勅使川原正臣 楠 浩一 加藤 博人 斉藤 大樹	中央構面に連層耐力壁を有する 1 x 2 スパン 6 層 RC 造試験体の仮 動的実験における試験体特性と 加力方法	日本コンクリート 工学協会年次論文 集、 Vol.26	2004 年 7 月
41	岡野 太一郎	中央構面に連層耐力壁を有する 1	日本コンクリート	2004 年 7 月

	勅使川原正臣 楠 浩一 向井 智久	x 2 スパン 6 層 RC 造試験体の仮動的実験による損傷過程	工学協会年次論文 集、 Vol. 26	
42	加藤 博人 勅使川原正臣 楠 浩一 斉藤 大樹 福山 洋 向井 智久 野村 設郎	中央構面に耐力壁を有する 6 層 RC 造立体試験体の仮動的実験 (その 1. 試験体特性と実験概要)	日本建築学会大会 学術講演梗概集 NO. 23448	2004 年 8 月
43	岡野 太一郎 勅使川原正臣 向井 智久 梶原 唯史 野村 設郎	中央構面に耐力壁を有する 6 層 RC 造立体試験体の仮動的実験 (その 2. 損傷過程)	日本建築学会大会 学術講演梗概集、 NO. 23449	2004 年 8 月
44	梶原 唯史 勅使川原正臣 福山 洋 斉藤 大樹 加藤 博人 楠 浩一 向井 智久 岡野 太一郎 野村 設郎	中央構面に耐力壁を有する 6 層 RC 造立体試験体の仮動的実験 (その 3. 建物の動的応答性状)	日本建築学会大会 学術講演梗概集、 NO. 23450	2004 年 8 月
45	斉藤 大樹 勅使川原正臣 福山 洋 加藤 博人 楠 浩一 向井 智久	中央構面に耐力壁を有する 6 層 RC 造立体試験体の仮動的実験 (その 4. 静的増分解析との比較—基礎回転の場合)	日本建築学会大会 学術講演梗概集、 NO. 23451	2004 年 8 月
46	卯野 恵美 向井 智久 斉藤 大樹 野村 設郎	中央構面に連層耐震壁を有する 6 層 RC 造試験体のエネルギー性状とエネルギー釣合に基づく最大応答変形予測	コンクリート工学 年次論文報告集	2005 年 6 月 (掲載予定)

マスメディア対応

	対応者	件名	取材機関	取材日	掲載・放送日
1	松森 泰造	鉄筋コンクリート 1/3 縮小モデルの振動台実験	NHK TBS	平成 16年	2004 年 10 月 14 日 2004 年 10 月 14 日

			テレビ朝日 日本テレワーク 共同通信 時事通信 読売新聞 毎日新聞 日刊工業新聞	10月 14日	— — — — 2004年10月15日 2004年10月15日 —
--	--	--	--	------------	---

4.1.3 地盤・基礎実験

	著者	題名	発表先	発表年月日
1	Arangelovski Goran Mohri Yoshiyuki	Shaking Table Tests on Influence of Superstructure on Behaviour of Pile Group	第39回地盤工学研究発表会	2004年7月
2	八幡 夏恵子 宮田 章 毛利 栄征 桜庭 和子	液状化地盤・杭の多入力振動台実験に対する3次元有効応力シミュレーション解析	2005年度日本建築学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
3	吉澤 睦博 鬼丸 貞友 毛利 栄征	地盤-杭基礎-構造物系の多方向入力による振動実験の3次元シミュレーション解析	2005年度日本建築学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
4	真島 正人 石崎 定幸 船原 英樹 長尾 俊昌	杭頭半剛接合構法を採用した杭基礎建物と地盤の模型振動実験 その3 杭頭接合部に大きな変動軸力を作用させた実験結果	2005年度日本建築学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
5	石崎 定幸 真島 正人 船原 英樹 長尾 俊昌	杭頭半剛接合構法を採用した杭基礎建物と地盤の模型振動実験 その4 解析的検討	2005年度日本建築学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
6	谷本 俊輔 田村 敬一 岡村 未対	護岸背後の液状化により杭基礎に作用する流動圧に関する振動台実験	土木学会地震工学論文集、Vol. 27	2003年12月
7	田村 敬一 岡村 未対 谷本 俊輔	地盤の流動が杭基礎に及ぼす影響に関する実験的研究(速報)	土木学会第58回年次学術講演会、土木学会	2003年9月
8	谷本 俊輔 杉田秀樹 高橋 章浩 田村 敬一 岡村 未対	加振方向に着目した流動化時の杭基礎に関する振動台実験	2004年度日本地震工学会年次大会梗概集	2005年1月

10	渦岡良介 風間 基樹 張 鋒 八嶋 厚 岡 二三生	Prediction of liquefaction-induced earth pressures on a group-pile foundation	International Symposium on Earthquake Engineering, Commemorating Tenth Anniversary of the 1995 Kobe Earthquake (ISEE Kobe 2005)	2005年1月
11	鎌田 敏幸 チェブ'リノフスキーニコ 石原 研而 亀井 祐聡	地盤流動を受ける杭基礎構造物の 三次元有効応力解析	第40回地盤工学研 究発表会	2005年7月 (発表予定)
12	本多 剛 東畑 郁生	矢板壁による側方流動抑制に関す る個別要素法解析	第39回地盤工学研 究発表会	2004年7月
13	田中 智宏 安田 進 石井 隆志	液状化に伴う護岸背後地盤の流動 対策に関する振動台実験	第39回地盤工学研 究発表会	2004年7月
14	安田 進 田中 智宏 石井 隆志	抑止杭を用いた液状化に伴う流動 低減に関する振動台実験	土木学会第59回年 次学術講演会	2004年9月
15	M. J. Alam I. Towhata T. Honda S. Fukui S. Tamate	Mechanism of liquefaction process under embankment without and with a mitigation studied by dynamic centrifuge testing	The 15th Southeast Asian Geotechnical Conference (15th SEAGC)	2004年11月
16	S. Yasuda T. Tanaka T. Ishii	Adaptability of Pile Installation Method as a countermeasure Against Liquefaction-induced Flow	The 15th Southeast Asian Geotechnical Conference (15th SEAGC)	2004年11月
17	田中 智宏 安田 進 石井 隆志	護岸背後地盤中の杭基礎変位低減 に関する対策方法	液状化地盤中の杭 の挙動と設計法に 関するシンポジウム	2004年12月
18	本多 剛 佐藤 宏樹 Alam M. J 東畑 郁生 玉手 聡	液状化によるケーソン護岸及び背 後地盤の被害低減に関する模型実 験	2004年度日本地震 工学会年次大会梗 概集	2005年1月

	田中 智宏			
19	小濱 英司 横田 正樹 伊藤 忠 規矩大義 枝 秀紀 菅野 高弘	杭近傍の変位抑制による側方流動 地盤中の杭への荷重低減に関する 模型振動実験	JGS-Kanto2005	2005年3月
20	本多 剛 東畑郁生 玉手 聡	液状化に伴う河川堤防の地盤変形 に関する個別要素法解析	第40回地盤工学研 究発表会	2005年7月 (発表予定)
21	佐藤 宏樹 本多 剛 M. J. Alam 東畑 郁生 玉手 聡 田中 智宏 小林義和	地盤構造物の液状化対策に関する 遠心模型実験と流動対策の評価	第40回地盤工学研 究発表会	2005年7月 (発表予定)
22	横田 正樹 伊藤 忠 規矩 大義 小濱 英司 菅野 高弘 枝 秀紀	杭近傍の地盤変位抑制による杭へ の側方流動荷重の低減法に関する 振動台実験	第40回地盤工学研 究発表会	2005年7月 (発表予定)
23	田中 智宏 安田 進 石井 隆志	2種類の流動対策杭を用いた護岸 背後地盤の流動対策に関する振動 台実験	第40回地盤工学研 究発表会	2005年7月 (発表予定)
24	安田 進 田中 智宏 石井 隆志	護岸背後地盤の流動対策に関する 振動台実験	第40回地盤工学研 究発表会	2005年7月 (発表予定)
25	本多 剛 東畑 郁生	矢板壁による側方流動抑制に関す る個別要素法解析	第39回地盤工学研 究発表会	2004年7月
26	田中 智宏 安田 進 石井 隆志	液状化に伴う護岸背後地盤の流動 対策に関する振動台実験	第39回地盤工学研 究発表会	2004年7月
27	K. Tokimatsu H. Suzuki	Pore water pressure response around pile and its effects on p-y behavior during soil liquefaction	Soils & Foundations、 Vol.44、 No.6	2004年12月
28	時松 孝次	地盤-杭-構造物系動的相互作用が	日本建築学会構造	2005年1月

	鈴木 比呂子 佐藤 正義	杭応力に与える影響	系論文集、No. 587	
29	鈴木 比呂子 時松 孝次	液状化地盤における群杭周辺地盤の間隙水圧変動と水平地盤反力の関係	液状化地盤中の杭の挙動と設計法に関するシンポジウム	2004年12月
30	H. Suzuki K. Tokimatsu	Effects of pore water pressure response on horizontal subgrade reaction of pile group during liquefaction	Abstract Volume of International Symposium on Earthquake Engineering Commemorating Tenth Anniversary of the 1995 Kobe Earthquake	2005年1月
31	鈴木 比呂子 時松 孝次	応答変位法に基づく大型せん断土槽実験における杭応力の算定	阪神・淡路大地震10周年地震工学シンポジウム	2005年1月
32	鈴木 比呂子 時松 孝次 佐藤 正義	大型液状化振動台実験に基づく群杭挙動の評価	第40回地盤工学研究発表会	2005年7月 (発表予定)
33	T. Kagawa M. Sato C. Minowa	Centrifuge Simulation of Large-Scale Shaking Table Tests、 Journal of Geotechnical and Geoenvironmental Engineering	Journal of Geotechnical and Geoenvironmental Engineering、 Volume 130、 Number 7、 663-672	2004年6月
34	川口 和弘 大矢 陽介 佐藤 正義	矢板護岸及び杭基礎を含む液状化地盤を対象とした大型振動模型実験の有効応力解析	液状化地盤中の杭の挙動と設計法に関するシンポジウム発表論文集、 271-274.	2004年12月
35	社本 康広 田村 正	地盤の直交異方性を考慮した地震応答解析手法ーその1 異方体のモデル化と解析手法の提案ー	2004年度日本建築学会学術講演会梗概集	2004年8月
36	田村 正 社本 康広	地盤の直交異方性を考慮した地震応答解析手法ーその2 地盤ー建物相互作用系モデルによる検討ー	2004年度日本建築学会学術講演会梗概集	2004年8月
37	井上 貴仁 佐藤 正義	せん断土槽を用いた地盤ー杭ー構造物モデルの振動台実験の3次元	2004年度日本建築学会学術講演会梗概集	2004年8月

		解析	概集	
38	井上 貴仁 佐藤 正義	せん断土槽を用いた地盤-杭-構造物モデルの振動台実験の3次元解析(その2)	2005年度日本建築学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
39	中澤 博志 佐藤 正義 井上 貴仁	E-ディフェンスにおける地盤・基礎実験計画	第1回地盤工学関東支部研究発表会、pp.36-36	2005年3月
40	佐藤 正義	地盤・基礎構造の耐震性能検証-液状化による被害を免れるために-	防災科研 NEWS、NO.151	2005年春号

マスメディア対応

	対応者	件名	取材機関	取材日	掲載・放送日
1	佐藤 正義	側方流動実験	NHK 日経工業新聞 東京新聞 産経新聞 茨城新聞 日経新聞	平成 16年 7月 5日	2004年7月5日 2004年6月29日 2004年7月6日 2004年7月6日 2004年7月6日 2004年7月6日

4.1.4 木造建物実験

	著者	題名	発表先	発表年月日
1	新居 藍子 須田 達 林 康裕 鈴木 祥之	地震観測に基づく京町家の振動特性の分析	2004年度日本地震工学会年次大会梗概集	2005年1月 12日
2	三宅 辰哉 河尻 出 腰原 幹夫 箕輪 親宏	既存木造住宅の耐震性能の把握と補強建物の評価、その4数値解析による既存木造住宅の倒壊挙動の予測	2004年度日本地震工学会年次大会梗概集	2004年1月 12日
3	三宅 辰哉 河尻 出 腰原 幹雄 五十田 博	既存木造住宅の耐震性向上に関する総合的研究、その49倒壊応答解析に関する研究経緯と今後の展望	2005年度日本建築学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
4	河尻 出 三宅 辰哉 腰原 幹雄 五十田 博 槌本 敬大 箕輪 親宏	軸組構法木造住宅の地震倒壊応答解析に関する研究、新潟中越地震記録を用いた既存木造住宅の倒壊解析例	2005年度日本建築学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)

5	福本 有希 槌本 敬大 腰原 幹雄 五十田 博 西山 誕生	既存木造住宅の耐震性能の把握と 補強建物の評価 その 2 既存木造住宅からの抽出 構面と新築構面の振動台実験の比 較	2004 年度日本地震 工学会年次大会梗 概集	2005 年 1 月 14 日
6	M. KOSHIHARA H. ISODA T. MIYAKE C. MINOWA I. SAKAMOTO	THE EFFECTS OF THE COMBINATION OF THREE DIMENSIONAL INPUT MOTIONS ON THE COLLAPSING PROCESS OF WOODEN CONVENTIONAL HOUSES -SHAKING TABLE TESTS OF REAL-SIZE MODELS-	WCTE2004	2004 年 6 月
7	M. KOSHIHARA H. ISODA C. MINOWA I. SAKAMOTO	An Experimental Study On Collapsing Process Of Wood Conventional Houses -Shaking Table Test Of Real-size Models-	Proc. Of 13th World Conference on Earthquake Engineering	2004 年 8 月
8	棚橋 秀光 鈴木 祥之	パステルナーク・モデルによる直 交異方性木材のめり込み変位の定 式化	2004 年度日本地震 工学会年次大会梗 概集	2005 年 1 月 12 日
9	後藤 正美 小杉 早希子 鈴木 祥之	ほぞ接合部の木材めり込み特性の 実験的検討 その 1 (実験計画)	2004 年度日本地震 工学会年次大会梗 概集	2005 年 1 月 12 日
10	小杉 早希子 後藤 正美 鈴木 祥之	ほぞ接合部の木材めり込み特性の 実験的検討 その 2 (実験結果と 考察)	2004 年度日本地震 工学会年次大会梗 概集	2005 年 1 月 12 日
11	清水 秀丸 岩本 いづみ 鈴木 祥之	実大振動台実験による差鴨居を有 する伝統木造軸組の耐震性能評価	2004 年度日本地震 工学会年次大会梗 概集	2005 年 1 月 12 日
12	細入 夏加 清水 秀丸 鈴木 祥之	小壁を有する伝統木造軸組の耐震 性能評価	2004 年度日本地震 工学会年次大会梗 概集	2005 年 1 月 12 日
13	岡村 雅克 後藤 正美 清水 秀丸 細入 夏加 鈴木 祥之	土塗り小壁の静的加力実験	2004 年度日本地震 工学会年次大会梗 概集	2005 年 1 月 12 日
14	三谷 隆之 鎌田 輝男	土塗り小壁をもつ木造軸組の耐力 特性について	2004 年度日本地震 工学会年次大会梗 概集	2005 年 1 月 12 日

15	中治 弘行 鈴木 祥之 後藤 正美 岩本 いづみ 秦 正徳 山田 耕司 清水 秀丸	東三河伝統構法木造住宅の水平加力実験	2004年度日本地震工学会年次大会梗概集	2005年1月12日
16	中治 弘行 鈴木 祥之 後藤 正美 岩本 いづみ 秦 正徳 山田 耕司 清水 秀丸	明治時代に建築された伝統構法木造民家の水平力加力実験	2004年度「東海支部研究発表会」、主催：日本建築学会東海支部	2005年2月19日
17	荒木 康弘 五十田 博 腰原 幹雄 河合 直人 岡田 恒	既存木造住宅の耐震性能の把握と補強建物の評価 その3 振動台実験試験体の構面の静加力実験による構造性能の把握	2004年度日本地震工学会年次大会梗概集	2005年1月15日
18	荒木 康弘 五十田 博 腰原 幹雄 坂本 功	既存木造住宅耐震性向上に関する総合的研究 その37 振動台実験試験体の構面の静加力実験による構造性能の把握	2005年度日本建築学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
19	山福 若菜 五十田 博 腰原 幹雄 坂本 功	既存木造住宅耐震性向上に関する総合的研究 その38 振動台実験を実施した建物の接合部の構造性能	2005年度日本建築学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)
20	杉本 健一 鈴木 憲太郎 長尾 博文 原田 真樹 井道 裕史 青井 秀樹 槌本 敬大 相馬 智明 西山 誕生	既存木造住宅の耐震性向上に関する総合的研究 (その16)(1) 築40年(1963年建築)の公営住宅(新潟県与板町)の劣化化状況	第54回日本木材学会大会研究発表要旨集、572	2004年8月3日
21	杉本 健一 青井 秀樹 軽部 正彦	既存木造住宅の耐震性向上に関する総合的研究 (その16)(2) 築40年(19	第54回日本木材学会大会研究発表要旨集、573	2004年8月3日

	槌本 敬大 腰原 幹雄 荒木 康弘 西山 誕生	63年建築)の公営住宅(新潟県 与板町)の構造性能		
22	長尾 博文 井道 裕史 軽部 正彦 原田 真樹 加藤 英雄 鈴木 憲太郎	長期間曝露されたベイツガ製材品 のめり込み強度性能	第55回日本木材 学会大会研究発表 要旨集、68	2005年3月 17日
23	杉本 健一 青井 秀樹 井道 裕史 桃原 郁夫 大村 和香子 坪 二郎 川田 智也 日比谷 雄樹 槌本 敬大 福本 有希 腰原 幹雄 坂本 功 五十田 博	既存木造住宅の経年劣化に関する 研究(8)同じ建設年代、同じ間取り の既存木造住宅2棟の常時微動測 定	第55回日本木材 学会大会研究発表 要旨集、98	2005年3月 18日
24	青井 秀樹 杉本 健一 井道 裕史 桃原 郁夫 大村 和香子 坪 二郎 川田 智也 日比谷 雄樹 槌本 敬大 福本 有希 腰原 幹雄 坂本 功 五十田 博	既存木造住宅の経年劣化に関する 研究(9)同じ建設年代、同じ間取り の既存木造住宅2棟の静的加力実 験	第55回日本木材 学会大会研究発表 要旨集、99	2005年3月 18日
25	長尾 博文 井道 裕史 軽部 正彦	既存木造住宅の耐震性向上に関す る総合的研究 その35 腐朽したベイツガ製材品の	2005年度日本建築 学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)

	原田 真樹 加藤 英雄 鈴木 憲太郎	めり込み強度性能		
26	杉本 健一 青井 秀樹 井道 裕史 槌本 敬大 福本 有希	既存木造住宅の耐震性向上に関する総合的研究 その36 築41年の公営住宅(新潟県与板町)の劣化状況及び構造性能	2005年度日本建築学会学術講演会	2005年9月 (発表予定)

4.1.5 高精度加振制御技術の開発

	著者	題名	発表先	発表年月日
1	光田 真旅 梶原 浩一 佐藤 栄児 田川 泰敬	振動台・試験体連成系における加振制御と性能について	日本機械学会 Dynamics & Design Conference 2004 CD-ROM 論文集	2004年9月
2	光田 真旅 梶原 浩一 佐藤 栄児 田川 泰敬	試験体搭載時における振動台制御と加振性能について	第47回自動制御 連合講演会, CD-ROM 予稿集	2004年11 月
3	永井 栄次 田川 敬泰 佐藤 栄児 梶原 浩一	試験体反力の直接フィードバックによる振動台制御性能の向上	日本機械学会 Dynamics & Design Conference 2004 CD-ROM 論文集	2004年9月
4	永井 栄次 田川 敬泰 佐藤 栄児 梶原 浩一	バーチャル試験体を用いた振動試験装置における制御実験手法の提案	第47回自動制御 連合講演会, CD-ROM 予稿集	2004年11 月
5	光田 真旅 梶原 浩一 田川 泰敬 佐藤 栄児	実大三次元震動破壊実験装置における振動台と試験体の連成(線形モデルを用いたシミュレーションによる検討)	日本機械学会論文 集C編	2005年(投 稿中)
6	永井 栄次 田川 敬泰 佐藤 栄児 梶原 浩一	バーチャル試験体を用いた振動台制御系の評価実験手法の提案	日本機械学会論文 集(C)	投稿中
7	Y. Tagawa E. Nagai E. Sato	Controller Evaluation Technique Using Virtual Test Model in Shaking Table	Proceedings of The 2005 ASME PVP Conference,	2005年7月

	K. Kajiwara		Seismic Engineering, 2005	
--	-------------	--	---------------------------------	--

4.1.6 三次元入力地震動データベースの整備

	著者	題名	発表先	発表年月日
1	工藤一嘉 成田 章 本間 芳則	強震データベースの開発（2） —世界のデータ登録と検索機能—	日本地震学会 2004 年秋季大会	2004 年 10 月 10 日
2	湯沢 豊 宮下 茂 植竹 富一 工藤 一嘉	強震記録の長周期信頼限界について —K-NET 記録による検討—	日本地震学会 2004 年秋季大会	2004 年 10 月 9 日

